

Lucia 便り

社会福祉法人 明光会 Lucia ~9月号~ 令和5年8月20日

酷暑の毎日がつづきますが、いかがお過ごしでしょうか。

6/1にオープンした明光會館レキシア鷹匠一階のカフェでは、

猛暑に沁みるおいしいスイーツやドリンクを多数ご用意しております。

お出かけの際にはぜひ涼みにお立ち寄りいただければと存じます。

夏の暑さに体調を崩されませんように、ご家庭においても体調にお気をつけください。

社会福祉法人 明光会 理事長 寺田千尋

7/7に『七夕の会』を行いました。

7/4に短冊に願い事やありがとうの気持ちを込めて、絵をかきました。書いた短冊を七夕の会に向けて、笹に飾り付けをしました。



7/7の七夕の会では、皆さんで歌を歌ったり、ゼリーを作り食べました。

『サマーフェア』に行ってきました。

県庁で開催されていた
『サマーフェア』へ行ってきました。
様々な事業者様の副産品を見て
「おいしそう」「かわいい」など楽しそうな
表情で商品を選んでいました。



お薬手帳 災害時に持ち出す準備はできていますか

健康コラム



みなさんはご自分やご家族が飲まれているお薬の名前をご存じですか？

またいつどの薬を・何錠飲むか正確に伝えることができますか？

災害時大切なお薬を持ち出せなかった場合、お薬手帳は災害時診療録（カルテ）の補助になり、病院や避難所などでお薬が受け取ることができます。

お薬手帳は普段受診の時に使いますので、コピーを取り災害時に持ち出す荷物の中や、お財布、免許証などと一緒に持ち歩いてもよいでしょう。

また最近はスマートフォンにお薬手帳の機能もありますので活用できますが、

災害時はスマートフォンの破損、紛失、充電切れなどが起こりえるので注意が必要です。

現在飲んでいるお薬も1週間分ほど荷物と一緒に保管し、新しいお薬に入れ替えるのもよいと思います。またお薬手帳は災害時だけでなく、交通事故や大きなけがをしたとき飲んでいる薬が分かれれば早い対応・治療ができます。

お薬手帳は1冊で受診したすべての病院のお薬がわかるよう、受診先・薬局へ提出し処方された薬の記録をはってもらいましょう。

9月分の本部献立紹介▶芋煮



調理部より

島根県の郷土料理 里芋のおいしさを生かした秋の味覚

津和野の郷土料理。あぶり小鯛でダシをとり、里芋と吸口のゆずを入れる。

客人への振る舞いや楽しみの場に欠かせない秋の風物詩。

古くは鉄鍋で大量につくり、農作業の合間に煮返して食べたと言われている。

青野山麓にある笹山という地区でできた里芋は昔から絶品と言われている。



分量：1人前

あま鯛（あぶり鯛）20g

里芋70g あま鯛

昆布（だし）

薄口しょうゆ小さじ1弱

濃口しょうゆ小さじ1／3

春菊5g

ゆず少々

- 1 里芋は皮をむき、食べやすい大きさに切ってゆで、あくを流す。
- 2.昆布だしで気長く煮含める。とろ火で2~3時間程度。
- 3.小鯛のあぶったものを準備し、身をほぐしておく。
または鯛を焼いてほぐす。
- 4.芋が十分にやわらかくなったら、鯛のほぐし身と調味料を加え、味をととのえる。
- 5.お椀に芋煮を入れ、好みで手でちぎった春菊とゆず皮を飾る。

行事予定

○ 9月

・総合防災訓練

・お月見の会

・散歩外出（マークイズ静岡）

虐待通報・苦情受付

7月の通報は0件です。

各種お問い合わせ(054-270-7102)

担当者:見崎いづみ

ホームページあります！ 明光会 静岡 クリック！